

授業計画（シラバス）

<p>■科 目</p> <p style="text-align: center;">総合基礎 I</p>	<p>■講師名</p> <p style="text-align: right;">猪島恵美子</p>
<p>II 部 1 学年</p> <p style="text-align: center;">前期</p> <p style="text-align: center;">15 コマ (1 コマ 90 分授業)</p>	<p style="text-align: center;">総時間 30 時間</p> <p style="text-align: right;">講義 2 単位</p>
<p>■学修概要</p> <p>歯科衛生学生として、学び研究することの意義について考えると共に、受動的な学びだけではなく主体的な学修方法を修得する。この授業科目は、いわゆる専門教育の前段となる基礎教育だけではなく、社会人として学修することの意義やその在り方について授業を通じて理解し、育成することをねらう。</p>	
<p>■授業目的、到達目標</p> <p>日本ウェルネス歯科衛生専門学校での3年間の学びを効果的に行うために、授業・実習・演習において共通して求められる心構えおよび学修技法の基本を身につける。</p>	
<p>■授業方法</p> <p>講義</p>	
<p>■教科書（書籍名・著者・出版社）</p> <p>歯科衛生士書き込み式学習ノート ①専門基礎科目編／医歯薬出版 ②社会歯科系科目編／医歯薬出版</p>	
<p>■成績評価・講義上の注意</p> <p>定期試験、出席日数、授業態度、提出物等で総合的に評価</p>	
<p>■実務経験</p> <p>一般歯科医院での歯科衛生士業務の実務経験があり、かつ歯科衛生士学校の専任教員として基礎実習の担当を行っている。全国歯科衛生士教育協議会では教育委員を務めており、歯科衛生教育学会、歯科衛生学会に所属している。</p>	
<p>■授業計画（講義の流れ）</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1 主体的な学びとは オンラインの活用法 2 歯科衛生学生としての学び 3 日本ウェルネス歯科衛生専門学校カリキュラムマップ 4 学修における自己の問題点の発見とその解決方法 5 学習ノートの活用① 6 学習ノートの活用② 7 学習ノートの活用③ 8 学習ノートの活用④ 9 学習ノートの活用⑤ 10 学習ノートの活用⑥ 11 学習ノートの活用⑦ 12 学習ノートの活用⑧ 13 学習ノートの活用⑨ 14 学習ノートの活用⑩ 15 定期試験 	